京都府 報道発表資料

イベント等のお知らせ

府政記者室、山城広域振興局、学研都市記者クラブ、経済記者クラブ　同時資料配付

令和８年 11 月２日

万博のアンドロイドとまた会える！

～「人とアンドロイドの未来展」を 11 月７日に KICK で開催～

■京都府では、大阪・関西万博「いのちの未来」パビリオンで展示され、府が無償譲渡を受けたアンドロイドについて、「けいはんな未来フェス」の一環として、１１月７日に展示を行います。併せて、アンドロイドを通じた双方向コミュニケーションの体験も実施しますので、当日の取材をお願いします。

１　日　　時　令和８年１１月７日（土）　１０：００～１６：３０

２　場　　所　けいはんなオープンイノベーションセンター（ＫＩＣＫ）
（木津川市木津川台９丁目６番地／相楽郡精華町精華台７丁目５番地 1）

３　内　　容
・アンドロイドと大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちの未来」の紹介等を行う展示
・アンドロイドを通じて双方向にコミュニケーションを行う体験　等
※「けいはんな未来フェス」の一環として実施

４　参加方法
申込不要（参加料無料）
※アンドロイドの双方向体験については体験可能人数に限りがあります。また、クラウドファンディングによる優先体験枠があります。

５　取　　材
取材を希望される方は、１１月６日（金）１２時までに、以下メールアドレスまで
①ご所属　②お名前　③駐車場をご希望の場合、車種と車番
を記載の上、御連絡ください。
メールアドレス：bunkaga@pref.kyoto.lg.jp

６　主　　催
京都府 / いのちの未来研究所（株式会社国際電気通信基礎技術研究所）

＜参考：「けいはんな未来フェス」について＞
・けいはんな万博２０２５で育まれた実証・共創・社会実装の流れを継承し、学研都市全体の年間イベントとして開催。地域の企業、研究機関、大学、自治体、住民が参加する「未来社会の実験場」として位置付け。
詳細は「けいはんな未来フェス」HP に掲載
（URL）https://keihannaexpo.org/mirai/

・１１月７日は、以下のイベントも開催しています。会場間をつなぐスタンプラリーも実施しており、スタンプを集めるとここでしか手に入らない３イベントのロゴが入ったクリアファイルがもらえます。

（次頁あり）

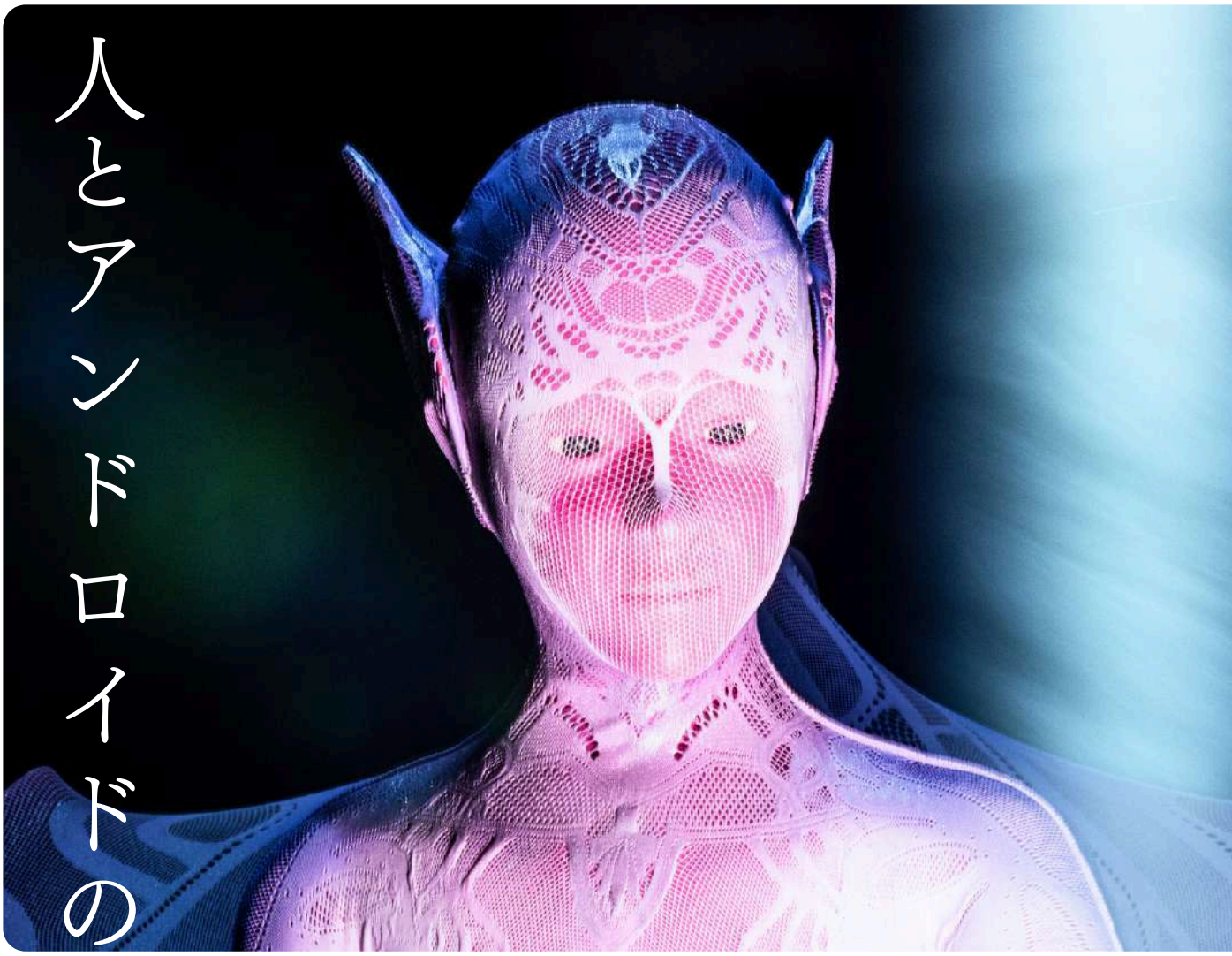
●けいはんなアバターチャレンジ
場所：けいはんな記念公園周辺
時間：12:30～16:00　※取材受付：12:00～けいはんな記念公園前 歩道エリアにて受付
概要：アバターロボットを遠隔操縦し、人とロボットが安全・安心に関われる未来社会の姿を実証します。2026 年は、ロボットに腕を装着して頭や腕を動かす競技種目を設定し、身近な生活文化を舞台に屋内外で活動する姿をお見せします。

●けいはんな R&D フェア 2026
場所：けいはんなプラザ
時間：10:00～16:30　※取材受付：１F 北側 「総合受付」にて随時受付
概要：最新の研究成果を間近で体感できるデモ・展示（17 件）をはじめ、エンタメ×サイエンスショー『知れば知るほど好きになる！すごすぎるハエのヒミツ』（①13：45～ ②14：45～／全２回）、実験ワークショップ（10 件）、未来フェス PR ブースなど、見て・触れて・楽しめる多彩なコンテンツが集結します。
けいはんなの研究機関や企業・大学が届ける最新の科学技術に触れ、新しい発見や驚きを通して、科学の魅力と未来の可能性を体感できる「体験型科学イベント」です。

【本報道発表に関するお問合せ】
商工労働観光部文化学術研究都市推進課
課長　芝田　TEL 075-414-4377
企画参事　小林　TEL 075-414-4370



人とアンドロイドの未来展



©FUTURE OF LIFE

2026/11/7 SAT 10:00-16:30 無料

けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）
（木津川市木津川台9丁目6番地／相楽郡精華町精華台7丁目5番地1）

―――― 未来の隣人に会いにいこう

京都府へ譲渡された大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちの未来」のアンドロイドたちを間近でご覧いただけます。2月に好評を博したお披露目展示の再現に加え、遠隔地にいる人同士が、離れた場所にあるアバター（分身ロボット）を通じて自然に対話できる技術も紹介。人とアンドロイド、そして新たなコミュニケーション技術がつなぐ未来の暮らしを体感してください。

詳細・最新情報については今後公開
以下のXでご確認ください

京都スマートシティエキスポ
公式X

けいはんな未来フェス

主催　ATR いのちの未来研究所、京都府